

様式 2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2025 年 8 月 21 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所  氏 名  (代表者名)	〒 060-0003	
	札幌市中央区北3条西1丁目2番	
	エア・ウォーター物流 株式会社	
	代表取締役社長	佐藤 能衛

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 の規定により、環境保全行動  
第 2 3 条第 3 項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日								
事業 の 規 模	従業員数	183	人	原油換算した	1808.3	k l				
	使用床面積	28642.2	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量						
	事業所数	4	事業所	自動車使用台数	70	台				
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4230	t-CO <sub>2</sub>	メタン	t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	HFC	t-CO <sub>2</sub>
		非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		t-CO <sub>2</sub>	PFC	t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>	NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名								
		担当者氏名								
		電話/FAX								
		電子メールアドレス								
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input checked="" type="checkbox"/> 第 3 項				
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項				
計画期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日								
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり								
備 考										

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
自動車の使用に伴う二酸化炭素の削減	14751 kg/台	1 %	19752 kg/台	▲ 34 %	×	20219 kg/台	▲ 37 %	×			
自動車の使用に伴う窒素酸化物の削減	8754 kg/台	1 %	11396 kg/台	▲ 30 %	×	2703 kg/台	69 %	○			
自動車の使用に伴う粒子状物質の削減	5.37 kg/台	1 %	7 kg/台	▲ 30 %	×	7.35 kg/台	▲ 37 %	×			
電気使用量の削減	4953 千kwh	1 %	5000 千kwh	▲ 1 %	×	4937 千kwh	0 %	△			
灯油使用量の削減	6.9 kl	1 %	6 kl	13 %	○	5 kl	28 %	○			
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
自動車の使用に伴う二酸化炭素の削減	×	自社車両の稼働増加に伴う走行距離・燃料使用量の増加が要因
自動車の使用に伴う窒素酸化物の削減	○	
自動車の使用に伴う粒子状物質の削減	×	自社車両の稼働増加に伴う走行距離・燃料使用量の増加が要因
電気使用量の削減	△	取扱い荷量の増加に伴い電気使用量が増加
灯油使用量の削減	○	